

# 第26回「議員と語り合い」報告書

2班 (No.1)

開催日	平成30年 5月 9日 (水) 19時00分 ~ 20時30分		
開催場所	宮内地区公民館		
団体名	宮内地区自治公民館	参加人員	9人 (男 8人 : 女 1人)
出席議員	松元 深、下深迫孝二、鈴木てるみ、徳田 修和、松枝 正浩、蔵原 勇		
役割分担	班 長 ( 松枝 正浩 ) 副班長 ( 徳田 修和 ) 記録係 ( 下深迫孝二 )		
テーマ及び具体的な内容	・ 地域の問題点やまちづくり		

意見交換での主な意見等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
	<p>◆交通緩和のため、7、8年前に京セラホテル前からまっすぐファミリーマート横に道路を通すとの話も一時あったが頓挫した。現状を見ると、隼人塚周辺は信号や踏切があり渋滞がひどい。もし、災害が線路を越えてあった場合に地元の消防は行けるが、本署から来るのに時間がかかるのではないかと。どう考えているか。</p> <p>◇隼人塚周辺の渋滞については、当然改善しなければならない場所である。新たな車の流れを作るには、隼人駅東の区画整理事業で整備される道路を上手く活用することが重要と考える。</p>
	<p>◆市役所付近は雨が降ると道路に水があがる地域である。防災センターを水害のない隼人庁舎に移転することは考えられないか。</p> <p>◇現在、排水対策として旧国分生協病院前の県道下の排水管を大きくする工事を行っている。また、平成30年度予算では国分隼人地区における浸水被害の軽減を図るために総合治水対策事業も予定されている。</p>
	<p>◆農道が途中までは舗装してあるのだが、その先が未整備のため危険である。</p> <p>◇多面的機能の事業など導入できないか、現場も確認してみる。</p>

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆桜並木の木を切りすぎており、なかには枯れているものもある。

◇他にも切りすぎではないかと思われるところがあるので行政へ伝えたい。

◆小学校や病院等の耐震はどうなっているか。

◇病院等の状況は把握していないが、国分生協病院は耐震のため移転したとのこと。

耐震の進捗状況については、市の調査状況を確認して報告する。

◆空き家対策はどうなっているのか。

◇基本的には持ち主が行うが、持ち主がわからず危険性のある場合は市が解体し後で持ち主を捜し請求することとなる。(事例なし)

◆霧島茶が日本一になったがPRが足りないのではないか。

◇色々なところで宣伝等はしているが、行政に伝えたい。

◆河川の土砂撤去について、市役所の土木課に連絡すると、写真を撮って帰っていくが、その後、仕事してもらえない。どのような陳情をすればよいか。

◇2級河川のため県が管轄しており、市の土木課が窓口となって県へ繋いでいる状況と思う。県がその場所をどのように取り扱うかわからないので確認する。

◆天降川自治会は230世帯で集会所がないため、以前は天降川共同利用施設を利用し総会などの行事を行っていたが、指定管理になって土・日・祝日が使用できなくなったので、使用できるようにしてほしい。

◇行政とも話をして要望したい。

◆大雨や台風のと看避難所に行くとき毛布など何もない状況である。せめて毛布10枚ぐらい準備できないか。

◇どこの避難所も毛布等はおいていない状況である。今後、どのようなことが安心な防災対策になるか議論していきたい。

◆朝日地区は33世帯で人口70人その内80歳以上が半数を占めている。コミュニティバスの運行はできないか。

◇巡回バスやデマンド交通、タクシーチケットなどいろいろな方法があるので、どの方法が良いのか検討が必要である。要望は行政につないでおく。

意見交換での主な意見等